

新年

生き生きわくわく、
人も発酵する町 こうざき

神崎町長 椿 等



新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨春から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、我が国もかつてない苦境に立たされ、新しい生活様式への転換を余儀なくされました。GOTOキャンペーン等の社会経済活動と、自粛を伴う協力要請等による感染防止策の両立が必要とされるこのコロナ禍。神崎町を元気にしたいという想いで計画した神崎発酵マラソンをはじめ、幾つもの事業実施を見送らざるを得ませんでした。少しでも町に明るさと活気を取り戻すため「元氣もりもり笑顔応援(商品)券」や各種給付金による経済支援事業及び感染症防止対策を展開してまいりました。

今年の主要施策としては、コロナ対策に加え、新たな農業の基盤となる松崎地区土地改良事業が採択となったことによる測量業務や、災害対策予算を計上し、更に産業分野での発展、防災設備や体制を整え、今後、起りうる災害でも、町民の皆様が安心して生活できるようにしっかりと対応してまいります。

令和3年度は、「生き生きわくわく 人も発酵するまち こうざき」をコンセプトとした神崎町第5次総合計画遂行の初年度となります。神崎で子育てをしたい、そしてずっと住みたいと思えるまちづくりを目標に計画策定しました。少子高齢化、人口減少、公共施設の老朽化、環境整備等の生活の質を高めるきめ細かな政策の取り組みに努めます。

また、圏央道仮称神崎パーキングエリアの事業化の予定に伴い、活性化拠点である道の駅発酵の里こうざきの施設拡充のため、基本計画と設計を策定するとともに周辺開発も併せて進めてまいります。

新しい年が皆様にとつて、ご健康で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

